

参加無料



参加事業場募集中

令和7年度『京都ゼロ災3か月運動』(第41回)

—— 安全・健康・快適職場をめざして ——



主唱者 京 都 労 働 局
京都府下各労働基準監督署

主催者 京都労働安全衛生関係団体等連絡協議会

『京都ゼロ災3か月運動』に参加しませんか？

- ※ 労働災害は、全国的に増加傾向です
- ※ 人材の確保・定着の観点からも、労働災害防止が重要です
- ※ 労使が協力して、ゼロ災で、誰もが安全で健康に働くことのできる職場づくりを進めましょう
- ※ 3か月間のゼロ災達成により『達成証』が交付されます
⇒ 成果が形に残り、外部にも示すことができます
- ※ 参加は『無料』です。

《令和7年度「京都ゼロ災3か月運動」(第41回)の実施に当たって》

京都府内における令和6年の労働災害による死亡者数は、全産業で5人(前年比12人の減少)、休業4日以上之死傷者数は、新型コロナウイルス感染関連の労働災害を除くと2,560人(前年比112人、4.2%の減少)となりました。

また、一般健康診断の結果、何らかの所見を有する労働者の割合は、令和6年は60.59%(対前年比0.56ポイント減少)と全国平均値59.44%を上回り、脳・心臓疾患につながる血中脂質、血圧等に係る有所見率も高水準で推移しています。

労働災害減少のためには、京都労働局「第14次労働災害防止推進計画」(令和5年～令和9年)に基づき、8つの重点対策(①自発的に安全衛生対策に取り組むための意識啓発、②労働者の作業行動に起因する労働災害防止対策の推進、③高齢労働者の労働災害防止対策の推進、④労働者の健康確保対策の推進、⑤化学物質等による健康障害防止対策の推進等)に取り組み、事業場における安全衛生対策を積極的かつ計画的に推進していく必要があることから、すべての参加事業場の「ゼロ災の達成」と「労働者の健康確保」が出来るよう、京都府内全域において積極的に展開するものです。

- 運動期間 令和7年7月1日(火)～9月30日(火)の3か月間
- 参加申込期間 令和7年6月2日(月)～6月20日(金)
- 参加費 無 料
- 参加資格 京都府内の事業場(事務所、工場、支店、営業所等)
(建設業での請負金額1億8,000万円以上の工事は、現場単位で参加できます。)
- 達成証の交付 運動期間中、無災害を達成した参加事業場には、達成証が交付されます。
- 参加申込方法 「参加申込書」(様式第1号)に必要事項をご記入の上、主催者(裏面)団体のうちいずれか1団体(重複参加申込不可)に郵送又はファックスにてお申し込みください。
- 結果報告 参加事業場は、運動期間終了後、結果を「結果報告書」(様式第2号)により令和7年10月15日(水)までに参加申込みを行った主催者の団体に郵送又はファックスにてご報告ください。

様式第1号

建荷協 京都支部

FAX 075-351-0251

申込期限：**6月20日（金）**

第41回 令和7年度「京都ゼロ災3か月運動」 参加申込書

当事業所は、令和6年7月1日から同年9月30日までの3か月間に実施される
令和6年度「京都ゼロ災3か月運動」に参加します。

令和7年 月 日

〒 ー

事業場の所在地

事業場の名称

※事業場の名称は正確にご記入下さい。 例：社会福祉法人〇〇会 特別養護老人ホーム〇〇

工事現場の場合は、元請事業場及び工事名称 例：株式会社〇〇建設 〇〇新築工事

令和7年度「京都ゼロ災3か月運動」主催者 殿

事業場の従業員数	名
業種（該当に○印）	1 製造業 2 建設業 3 運輸交通業 4 商業 5 社会福祉施設 6 飲食店 7 その他
事業場の担当者	職 氏名
職 氏 名	電 話 番 号 ー ー
（連 絡 先）	F A X 番 号 ー ー
① 必須項目 「安全衛生に関する （宣言例文は京都労 働基準協会HPを御 参照下さい）」	※ 事業場を統括する立場の方（トップ）が安全衛生に関する宣言を行い、労働者に周知してください 〈周知の例〉 安全衛生大会・朝礼・文書配布・社内放送・掲示・メールなど
② 選択項目 実施する事項に ○印をつけて下さい	イ. 安全衛生大会 ロ. 安全衛生パトロール ハ. 転倒災害防止・腰痛予防の取組 ニ. 機械設備の安全衛生対策 ホ. 作業方法等・保護具等の改善 ヘ. 健康の確保増進に係る事項 ト. 安全衛生教育 チ. ポスターの掲示、シール等の活用による安全意識の高揚 リ. その他（ ）